

Team BRIDE

活動速報 vol.4



話題盛りだくさん、夏の増刊号！Gazoo86 BRZレース
TRDラリーチャレンジ、鈴鹿クラブマンレース



86/BRZ

夏の増刊号！

スポンサー各位

いつもお世話になっております。チームマネージャーの武居です。
平素より TEAM BRIDE をご支援頂き、ありがとうございます。

さて、今回はいつもよりボリューム倍増！

鈴鹿クラブマンレース第4戦

TRD ラリーチャレンジ

Gazoo86 BRZ レース第5戦、第6戦

を盛り込み、夏の増刊号としてお送りいたします！



鈴鹿クラブマンレース

まずは7月5～6日に行われた、鈴鹿クラブマンレース第4戦の様子からお伝えします。

チームブリッドのホームグラウンドでもある鈴鹿サーキットにて開催された、鈴鹿クラブマンレース。

今回はチームブリッドのドライバー8人が勢揃いしました！

みんなで同じレースイベントにエントリーするのは、初めてかもしれません！



左から

Fit1.5 チャレンジカップレース: 見並選手

フォーミュラエンジョイ:ブリッドギャルズ リーダーでもある小林選手

300km 耐久混走レース: 片岡選手 & 久保選手のコンビ、深谷選手 & 久しぶりの走行となる吉本選手 & チームディレクターの富田選手のトリオ、また別のチームのドライバーと組んで森山選手が参戦。全員 VITA での出走となりました。



<Fit1.5 チャレンジカップレース>

前回 2 位の屈辱をどうしても果たしたい。そんな思いで今回のレースに挑んだ見並選手。前日の予選では、雪辱を晴らすかのような見事な走りでポールポジションを獲得。だが、後方の選手とは僅差のタイムのため、レース終了までは一切気が抜けない展開が予想される…。

でも、今回こそは表彰台の一番高いところに立ちたい！！

その気持ちを汲んでか、ブリッドギャルズと一緒に吉本選手がキャンボーイ？としてグリッドで見並選手を出迎えます。

久しぶりに鈴鹿サーキットでポールポジションをゲットした見並選手。

「いやー、1 コーナーってこんなに近かったっけ？」と思わず笑顔。

そんなに緊張はしていない…ように見えます。

レーススタート！

だが、見事なスタートダッシュを決めた窪田選手に 1 コーナーで追いぬかれてしまう！「うわあああー！！！」という切ない声がピットに響く…が、レースは始まったばかり。見並選手を信じ、思わずぎゅっと拳を握りながらモニターを見つめる。



4 周目、意地でアウト側から並び、粘って粘ってトップを奪い返す見並選手！だが、ライバルも黙ってはいない。

ファイナルラップの 2 コーナーで、窪田選手がマシンを当てつつ強引に追い抜いていく！

「うわあ、やられたー！！」思わず叫んでしまう。

この 2 台の熱いデットヒートに思わず場内も釘付けに！！

ワンメイクレースのレースの面白さは、まさにこの「紙一重」の突っ込み具合、腕、根性、そして運の差で結果が決まる…。



そのままチェッカー！

なんと、2 連続 2 位表彰台となりました。

ファイナルラップで抜かれるなんて、悔しくて悔しくて、思わず泣きそうになりました。が、もっと悔しいのは見並選手。

けれども、笑顔の表彰台となりました。

次こそはこの 2 度の雪辱を晴らして、一番高いところに！！

期待しています！！

<フォーミュラエンジョイクラス>

ブリッド☆ギャルズのリーダーでもあり、チーム育成ドライバーのまなみんこと、小林真奈美選手。

去年から練習を重ねているフォーミュラエンジョイに、今回もブリッド☆ギャルズ号で出走しました！

ここのところ練習でベストタイムを更新したりと絶好調！だったけれど

今回の練習走行では、練習ほどの結果が出ずに少し弱気…。

けれど前向きに、セッティングを変えて少しでもいい結果を出そうと必死になる。



泣きそうながらも、前向きな姿勢に思わずグッと来るものがあった。

だが、ライバルだってみんな必死なのだ。

どれだけ頑張っても、周りも頑張っている。エンジョイとは名がつくものの、甘くないレース。

16 台中 13 位で予選を終える。

もちろん、納得なんてしていない。予選後、たくさんの人のアドバイスを聞きに回る小林選手。



決勝は、雨が降ったり止んだり、西コースと東コースによって天気が違う難しいコンディション。

なんとか前方のグループについていこうと踏ん張るも、天候もありついていくのに必死。

混走でタイムが出せないのが今の課題らしい。

結果、予選より順位が 2 つ上がった 11 位。

「引っ張ってもらえれば、タイムが出せるのに・・・」と涙を浮かべそうになりつつ、苦笑していた彼女。

簡単に勝てるものではないとわかっているけど、悔しいのである。

気持ちは負けてない、まだまだ、もっと速くなれるから！頑張れまなみん！！

<300km 耐久混走レース>

今回のメインレースとも言える、300km 耐久混走レース。

4 つのクラスにわかれており、様々なマシンが出走するこの耐久レース。

ただ走るだけではなく、ドライバー交代や、ピットインにも規定時間(そのタイムは必ずピットに静止していなければならない)が設けられている、ちょっと変わったルールも設けられている。



レース直前になり、時折ぱらぱらとぱらついていただけの雨がレース開始まもなく、だんだん強くなる。

西コースで降っていた雨が一気に東コースにまで流れてきた。

レース中盤、コースにオイルが落ちてセーフティーカーが入ると、どんどんマシンのマージンが狭くなっていく…。

更には天候が不安定さを増し、雨が落ちたり、上がったたり、強まってみたり…難しい環境の中、300kmを走り続ける過酷なレースとなった。

そんなレースで、片岡選手と久保選手のチーム「チーム TK」がなんとクラブマンスポーツクラスにて優勝！

また、去年チームのサポート員として頑張ってくれた中村選手が FF チャレンジクラスにて嬉しい 3 位表彰台！

見並選手に続く、表彰台獲得となった。



【チームディレクター 富田選手のコメント】



今回の 300 キロ耐久は 僕自身 1 年ぶりのレースでしたが なんとなく 車のことも解ってきて 3 人 (富田、吉本、深谷) で 表彰台を狙ってました。

雨も降って来たり、SC も入ったりと 色々ありましたが、そこは中年 3 バカトリオ。全く動ぜず 上手く 展開しましたが、最後はリタイヤとなってしまいました。

雨が強くなってきた時も吉本選手の攻めるドライブは格好良かった。

3 バカトリオは勝つまでやりますよ。

片岡、久保組が優勝してくれて 悔しい気持ちもチャラですね。

それにしても VITA シリーズは面白い。

低コストで これだけ楽しめて、鈴鹿サーキットメインではしりこめ、大変勉強になるカテゴリーです。

年々台数も増えていますが、ビギナーにもドンドンチャレンジして欲しいですね。

このレースの様も、ブリッドチャンネルにてご覧いただけます。

ブリッド チャンネル【35】鈴鹿クラブマンレース 第 4 戦 300km 耐久ステージ

<https://www.youtube.com/watch?v=ntwXwUDiZBI>

TRD ラリーチャレンジ 第 4 戦

群馬県の嬭恋にて行われた TRD ラリーチャレンジ第 4 戦。

人気の全日本ラリー モントレーと併催となりました。

突然の雷雨という悪天候に翻弄されてしまったレースとなりました。

快調な走りで一時、表彰台圏内につけていたものの、5 位でのフィニッシュとなりました。

豪雨の中のタイヤ交換で勝負に出たものの、頑張った作戦が全て裏目に出てしまった悔しい今回のレース。

コ・ドライバーの佐々木選手より、参戦レポートが届いているので掲載します。



全日本ラリー併催とあって多くの観客の中を走ると共に、コース設定もハイスピードで SS1 の 86 クラスの平均車速は 90km/h を超えました。

今回のポイントは SS1 のハイスピードと SS4 と 5 のグラベル路面攻略。

SS1 をトップと 3.9 秒差の 4 番手につけ表彰台を射程にいれ、昼のサービスでは雷雨の中、新品タイヤに交換し SS4 と 5 のグラベルに備えました。

SS3 と 4 では 3 番手タイムを出し SS4 までで総合 3 番手、4 位山口選手に 2.1 秒と 5 位新井選手に 2.4 秒の差を付けました。

しかしここで誤算が発生、SS5 がタイムスケジュールの遅れからキャンセル。

新品タイヤを利用し SS5 で差をつけるはずが SS6 で新品タイヤのハンデを背負うことに。

SS2 のリピーターである SS6 を一本目より上手く走りましたがやはりタイムダウン。

最後の巻き返しを図った 2 選手に抜かれ 5 位で大会を終えました。

【ドライバー 村木選手のコメント】

今回の大会へ向けて車を仕様変更し乗りやすい車となりました。運転のし易さと自信から上位とタイム差が少なく走れましたが、最終SSの下りセクションで恐怖心が先立ちタイムが上がりませんでした。

もっと練習して精神的にも強くなりたいです。

【コドライバー 佐々木選手のコメント】

SS1 から良いタイムが出ていたので、ドライバーには注文を出さず任せて走りました。

大雨の中ずぶ濡れになりながらタイヤ交換したのに、作戦が裏目に出てしまい残念でした。

こー発のタイムを出す事にはライバルに負けています。

シーズン最後にシリーズ争いで勝つためにも練習量を増やし、競り勝つ強さを身に付けて欲しいです。

今苦勞している分、きっとこの先に光明が見える事は間違いありません！

村木選手、佐々木選手、今に負けずに頑張ってください。

なお、今回のレースの様子はブリッドチャンネルでもご覧いただけます！

悩みながら、苦戦しながらも頑張っている二人のドライバーの勇姿をご覧ください。

ブリッド チャンネル【37】2014 TRD ラリーチャレンジ 第4戦 孺恋 参戦レポート

<https://www.youtube.com/watch?v=9GdXjo3aDQA>

Gazoo 86 BRZ レース第5戦 十勝

6月29日、北の大地 北海道の十勝スピードウェイにて開催された Gazoo 86 BRZ レース第4戦。

会場はシリーズ中最も遠いサーキット。

このレースには27号車久保選手、55号車森山選手が参戦しました。

両名とも、十勝スピードウェイは未経験。

27号車は、ジャンプアップしましたが、アクシデントで少し順位を落としてしまい

55号車は、残念ながらスタートで順位を落としてしまいました。

結果、27号車は21位、55号車は

12位でレースを終えました



Gazoo 86 BRZ レース第 6 戦 富士スピードウェイ

7月26日 今年3度めとなる富士スピードウェイでのレースが開催されました。

このレースには27号車久保選手、55号車森山選手、そして96号車黒岩選手が参戦しました。

ワンデイでの予選・決勝のため、早朝からバタバタとするととても慌ただしいスケジュール。

肝心の天気はじつとりとした雨・・・と思いきや晴れまが出てきたりと安定しない天気。非常に蒸し暑く、不快指数の高い天気。



予選1組は27号車久保選手と96号車黒岩選手が出走。久保選手は安定した走りで見事に危なげなく、2'08.108を出し、15番手タイム。

そんな久保選手についていく走りでもタイムアップをはかった黒岩選手。なんと、自己ベストタイム 2'08.817を出すも、ボーダーからコンマ2秒足りずに25位。惜しくも決勝レースBへ進出となりました。

久保選手と黒岩選手のタイム差はコンマ7秒。なんとその間に10台がひしめく接戦となりました。

そして55号車が出走する予選2組。だが、出走寸前までメカニックがマシンを見ている。

なんと予選前に55号車に不具合発生！修復が間に合わずそのまま走行することに…。

いつもの森山選手の走りであれば、予選上位も狙えるはずだったのに…。

そんな思いも、マシンが不調ではかなわず…。

残念なことに55号車は予選落ち…が、決勝レースBのポールポジションをゲット！

こうして決勝Aは27号車久保選手が30番手からのスタート。

決勝Bは、55号車森山選手がポールポジションスタート、96号車黒岩選手が斜め後ろの4番手スタートとなりました。

トラブルといえど、ちょっと残念…という空気が流れる中、こそこそと動きまわるスタッフ。

突然パーン！パーン！とクラッカーの音が鳴り響き…ギャルズが持ってきたのはケーキ！

先日森山選手が誕生日を迎えたということで、サプライズのお祝いをチーム全員でしました♪

顔面ケーキは決勝に差し支えるので、顔面生クリームと控え目に(笑)

照れくさそう＆笑顔の森山選手にその場の空気が少し和みました。

その間に、メカニックが何とかマシンを修復し、いつも通りとは行かないまでも55号車復活！！





まずは決勝 B がスタート

きれいなスタートを決めた 55 号車森山選手。

なんと、そのまま全開走行で一人旅！！

速すぎて、途中からモニターに殆ど映らず！

(そのせいか、実況の話題は野球から転身した山崎選手の話ばかり)

1 周 1 秒以上後方集団との差を開いていき、最終的には 12 秒以上の差をつけぶっちぎり優勝！

今年初めての表彰台をゲットしました！

96 号車、黒岩選手はなんとスタートを失敗してしまい、そのまま周辺に飲み込まれてしまう。

1 コーナーでイン側を抑えることができたが、他車の勢いに負けてしまい順位を一気に落とす。

だが、そこでめげないのが黒岩選手！

持ち前の粘り強さで 9 位まで復活し、フィニッシュ。

最終的に 2 台が失格との最低となり 7 位。

近いようで遠い表彰台…次こそは表彰台を目指せ！



表彰台の一番高いところはやはり最高ですね！

次は決勝 A レースで表彰台を狙っていきたい所です！

ちなみに森山選手はこの決勝の走りで、去年に引き続き I love Cars 賞を受賞！

Gazoo レディースから、86 のミニカーが進呈されました。



表彰式を終えて息つくまもなく、決勝 A レースのスタート進行。

スタート前にカーッと日差しがさし、一気に路面温度と気温が上昇！とにかく蒸し暑い！

「大事に安全に頑張ってください！」という久保選手を送り出し。

いざレーススタート！

だが、1 周めの最終コーナーで後ろから追突されてしまう！

ドリフトも出来る久保選手、なんとか体制を立て直そうにもマシンはコントロールが効かずに進行方向とは 180 度反対を向いてストップ！！全台のマシンにかわされてしまい 45 位に！

だがそこで腐らず諦めず、34 位まで順位を上げる。なんと、9 周で 11 台抜き！！

接触が無ければ…と悔やまれるレースだったが、久保選手にもマシンにも殆どダメージがなく、無事にだったのも幸いでした。



なお、レースの様子はブリッドチャンネルでもご覧いただけます！

森山選手のバースデーサプライズも映ってますので、是非ご覧ください♪

ブリッド チャンネル【38】GR 86/BRZ レース 2014 第 6 戦 FSW 参戦レポート <http://youtu.be/YovNTQgWNqE>

ブリッド☆ギャルズ 新人デビュー



Gazoo86 BRZ レース第 5 戦で、かれんちゃんこと野口夏恋ちゃんがレースクイーンデビューしました！

相方は、しーちゃんこと松田志保ちゃん。

かれんちゃんは、初めてのサーキット、初めてのグリッドと初めてづくめでしたが、最後まで楽しく笑顔で頑張ってくれました！

途中、靴の底が薄くて足をやけどしそうになるなんてハプニングも！（路面温度がすごく高かったのです…）

最近前にも増してきれいになったねー！と評判のしーちゃんも、暑い中ブリッドギャルズの先輩として、かれんちゃんと共に頑張ってくれました！

暑い中、見えないところで汗を拭き拭きしながらも笑顔を絶やさなかった二人に、拍手！

二人の元気な姿も、ブリッドチャンネルにて放送中♪

以上、まだまだ頑張ります！！

さて、今回の報告は以上になります。

夏のレース真っ盛り！盛り沢山なレポートとなりましたが最後まで読んでいただきありがとうございました。

次戦もどうぞ、応援よろしくお願い致します。

※今回のレポート・リリースについてのお問い合わせは以下までお願い致します。

〒457-0845

愛知県名古屋市南区観音町 9-114

チーム BRIDE マネージメント事業部

担当 富田馨

Tel:(052)691-7670

E-mail:tomita@bride-jp.com